

レール走行式 免荷リフト（手動）  
SS-300



## はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前に、本説明書を最後までお読みいただき、禁止事項、使用上の注意事項、正しい操作方法などをご理解の上、ご使用ください。

また本説明書をお読みになった後は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

### 目次

1. 安全上のご注意	2
1-1. 本説明書での表示方法	2
1-2. 待機場所について	2
1-3. 取り扱い全般について	3
1-4. 使用上の注意	3
1-5. 保守点検と改造について	4
2. 各部の名称	4
3. ご使用前の点検	5
4. SS-300 操作方法	6
5. 点検とメンテナンス	7
6. お手入れ	7
7. 保証について	7
8. 仕様一覧	8

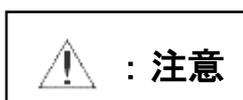
## 1. 安全上のご注意

### 1-1. 本説明書での表示方法

この安全上のご注意では、注意事項を「危険」、「注意」の二つに区別しています。



取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。



取り扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合、および、物的障害のみの発生が想定される場合。

[絵表示の例]

1)	 	危険・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に、絵や文章で、具体的な注意事項が記載されています。
2)		禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に、絵や文章で、具体的な禁止内容が記載されています。
3)		記号は行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中や近傍に、絵や文章で、具体的な指示内容が記載されています。

### 1-2. 待機場所について

 : 危険	
	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 水を使用する場所や湿気の著しい場所で使用、保管しないでください。故障の原因となります。</li><li>2. 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く等、高温になる場所に置かないでください。</li></ol>

### 1-3. 取り扱い全般について

 : 危険	
	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 本説明書の内容を熟知しない人は、使用しないでください。</li><li>2. 本製品は歩行訓練を目的としています。これ以外の用途には使用しないでください。</li><li>3. ハンガーに専用の吊り具以外のものは掛けないでください。荷物や異なる形状の吊り具などを吊ると不安定な状態となり、怪我をする恐れがあります。</li><li>4. 本製品は日本国内に限って使用するよう製作しています。日本国以外では使用しないでください。</li></ol>

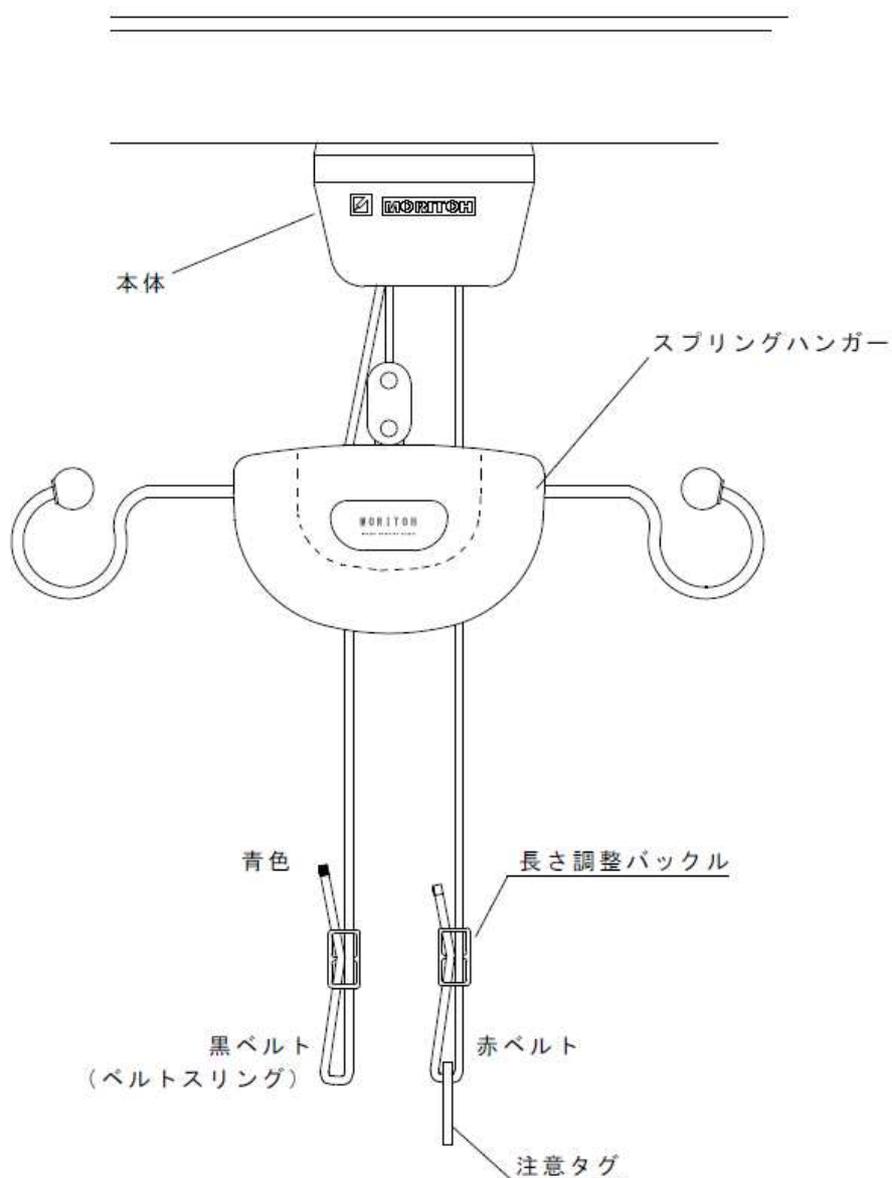
### 1-4. 使用上の注意

 : 危険	
	質量100kg以上の荷重をかけないでください。
	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ご使用前に、専用ハーネスのSP用ベルトの調整を行い、転倒時、膝が床面に付かないように調整をして下さい</li><li>2. ご使用前には、ハンガーに他のものが絡まっていないか、確認してください。</li><li>3. ハンガーに吊り具を着脱するときは、ハンガーが振れないよう、手でおさえてください。そのまま作業しますと、思わぬ方向にハンガーが振れ、けがをする恐れがあります。</li><li>4. ハーネスを体に装着してリフトを上下する場合は、SP用ベルトの掛け紐がハンガーのフック（掛け具）に確実に掛かっていることを確認してください。外れたままリフトを上げ下げしますと、訓練者に苦痛を与えたり、リフトから落下し怪我をする恐れがあります。</li><li>5. 操作するときは、ベルトリングの動作を常に見ながら行ってください。見えない位置から操作すると、第三者や障害物に当たったり、引っかかったりし、怪我や器物破損の原因となる恐れがあります。</li><li>6. <u>免荷時、赤ベルトは引き下げないでください。免荷調整は専用のSPベルトで行ってください。</u></li></ol>

## 1-5. 保守点検と改造について

 : 危険	
	・ 製品および付属品の分解、修理、改造はしないでください。
	・ 保守点検および修理は、当社が認めた専門業者、または、当社が認めた専門知識のある人がおこなってください。

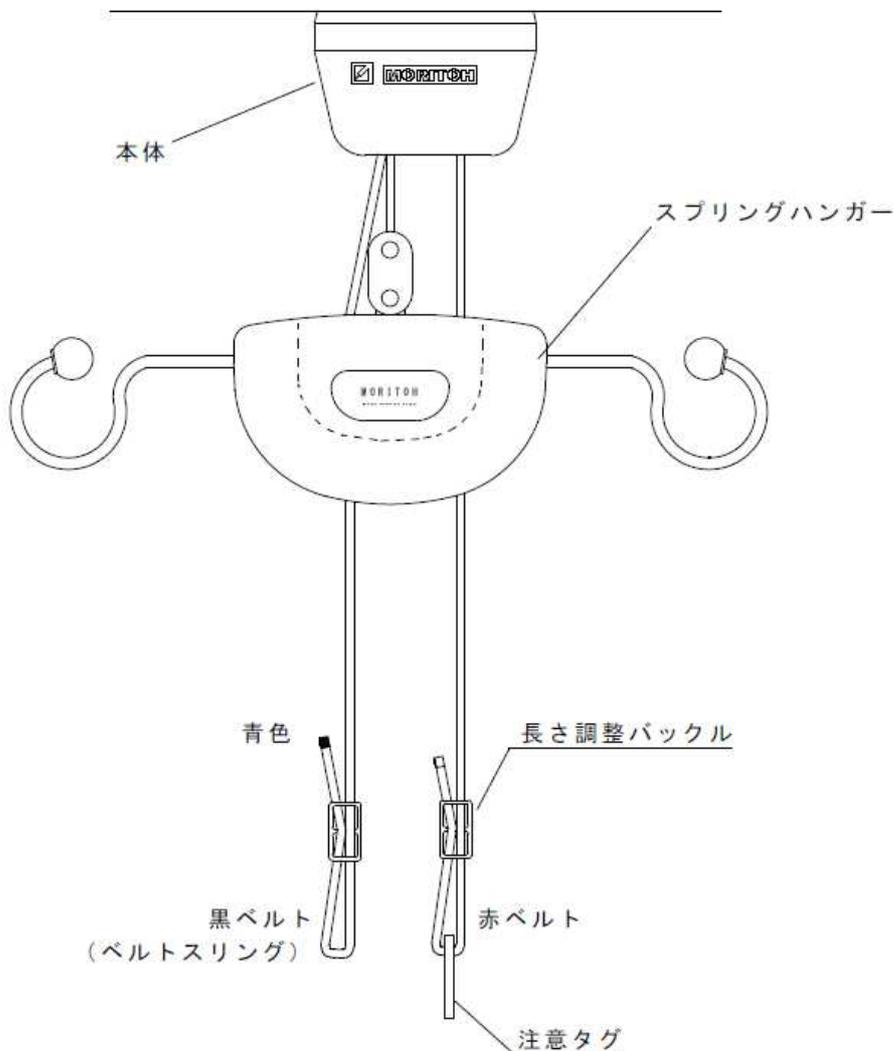
## 2. 各部の名称



### 3. ご使用前の点検

 : 危険	
	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 動かす前に、ハンガーに他のものが絡まっていないか、確認してください。</li><li>2. 初めて使用する前に、人を乗せずに昇降を行い、次のことを確認してください。<ol style="list-style-type: none"><li>① 障害物がないか</li><li>② 円滑に昇降するか</li><li>③ 異常な音や振動がないか</li></ol></li></ol>

## 4. SS-300 操作方法



- ① 赤いベルトを引き下げながらハンガーを降ろします。  
※基本、ハンガーの定位置は出来る限りレールに近い位置で固定し使用します。  
※SPベルトがハンガーにとどかない時のみ、ハンガーを下げます。その際、ご利用者の頭上約 20 cm程度までで止めて下さい。
- ② 引き下げたハンガーに専用ハーネスのSPベルトを掛けます。
- ③ 青いベルトを引き下げ、ハンガーを頭頂部まで上昇させます。
- ④ 必要な免荷量に応じSPベルトで調整を行います。
- ⑤ 訓練後、ハンガーを下げる際は、SPベルト側で調整して下さい。  
※この時、免荷状態で赤ベルトを引き下げないでください。

## 5. 点検とメンテナンス

### 日常点検

次の事項を点検してください。

項番	点検事項	点検結果	処置
1	ベルトスリングに変形、摩耗などはないか。		ベルトスリング交換
2	ベルトスリングに目立った亀裂、擦り傷はないか。		ベルトスリング交換
3	ハンガーのフック部に亀裂、損傷はないか。		ハンガー交換
4	ハンガー接続部が確実に装着されているか。		部品取付
5	専用ハーネスに損傷はないか。		修理もしくは交換
6	昇降時に異常音や振動はないか。		修理依頼

## 6. お手入れ

本体・モーター部の汚れは、中性洗剤での拭き取りをお薦めします。  
シンナーやベンジンは使用しないでください。

## 7. 保証について

本製品は、1年間の保証期間となります。保証対象となる欠陥は無償で修理いたします。その場合、保証書の提示が必要です。この条件にあてはまらない要件に関しては受けられません。輸送中に発生した欠陥については、本来の梱包状態であり、製品が保護されていた場合のみ保証の対象となります。そのため、梱包部材はすべて保管ください。

## 8. 仕様一覧

本体重量	約 1.2 k g
耐荷重	1 0 0 k g
操作方法	手動操作 赤取手を引くとハンガーが下降 青取手を引くとハンガーが上昇

- ※ 本仕様書は予告無しに変更することがあります。
- ※ 本製品は日本国内に限って使用する目的で設計・製作しております。  
日本国以外での使用は責任を負いません。

『安・楽・満』

安心と楽と満足を提供し、安らぎと楽しみが  
満ち溢れた社会を創造します!

■ 製造販売元



- 本社 〒491-0074 愛知県一宮市東島町 3-36  
TEL (0586) 71-6151 FAX (0586) 72-4555
- 札幌営業所 〒063-0870 北海道札幌市西区八軒十条東 1-1-57-101  
TEL (011) 708-5200 FAX (011) 708-5201
- 仙台営業所 〒981-1102 宮城県仙台市太白区袋原 6-9-22  
TEL (022) 302-7914 FAX (0586) 72-4555
- 埼玉営業所 〒336-0025 埼玉県さいたま市南区文蔵 4-12-6-103  
TEL (048) 753-9393 FAX (03) 3777-1649
- 東京営業所 〒143-0025 東京都大田区南馬込 4-16-3  
TEL (03) 3777-1648 FAX (03) 3777-1649
- 中部営業所 〒491-0074 愛知県一宮市東島町 3-36  
TEL (0586) 71-6151 FAX (0586) 72-4555
- 大阪営業所 〒577-0016 大阪府東大阪市長田西 2-6-2-B  
TEL (06) 6785-7202 FAX (06) 6785-7203
- 岡山営業所 〒700-0954 岡山県岡山市南区米倉 30-102  
TEL (086) 259-2910 FAX (0586) 72-4555
- 福岡営業所 〒811-1204 福岡県那珂川市片縄東 1-12-1  
TEL (092) 953-1892 FAX (092) 953-1973
- 信濃大町 研修センター 〒398-0001 長野県大町市大字平 22393  
TEL (0261) 23-1678

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-65-2525

お問合せ [e-mail] [info@moritoh.co.jp](mailto:info@moritoh.co.jp)

ホームページ : <http://www.moritoh.co.jp>

いつでも、どこでも、だれにでも 安・楽・満を提供しつづけることが大切です。  
我々も含めたすべての人々が、安らぎと楽しみを満喫できることを願っています。